

異論・提言 アンニョンハシムニカ

東アジアの相互理解へ掛け値なしの貢献

「奇跡の文字」その秘密に迫ると銘打たれた平凡社新書「ハンゲルの誕生」が、昨年5月の初版以来6版を重ね、3万部を誇るロングセラーとなっている。なぜ、人々はこの本に魅せられるのか。著者の野間秀樹・前東京外国語大学大学院教授は「ハンゲルの誕生」には、単なる文字ではなく、広く人間の知をめぐると言える大いなる問いが横たわっており、それは知をめぐると言える「た」と鮮やかに解き明かしている。読者が本を読み進むたびに、「心を躍らせる幸福感に包まれる」理由は何だろうか。著者に伺った。

(聞き手 朴日粉)

野間 うれいですね。そうですね。おっしゃられると、私もドキドキします。東京教育大学(現筑波大学)に入学して、教育学部芸術科で現代美術の勉強をしながら、6年間在籍していただいたのですが、20歳の頃から朝鮮語を独学で学び始めました。1970年代の初めの頃は、今のよう



野間秀樹さん(57) 前東京外国語大学大学院教授。朝鮮言語学、日韓対照言語学、朝鮮語教育を中心に、音論、語彙論、文法論や言語存在論などの論著がある。著書に「新・至福の朝鮮語」(朝日出版社)、「絶妙のハンゲル」(日本放送出版協会)など多数。

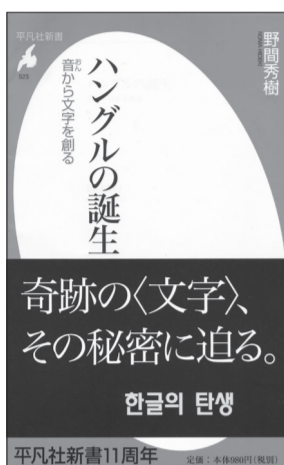
「この本を読むと、先生といふ時代。私自身は、通訳でも含め、この体験を通して、人や言葉に触れ、心底、感銘を受けました。」

野間 独学でいた頃、私にこの本の誕生について、あの先生が呼ぶのは本が、ありとあらゆるものが、物(草花)の心です。書物がかたがた骨身に沁み、孤独な人である人々のために、書かれています。本を書くことは、正直、いともそういふ思いがなされるのです。

野間 先生は、本を出すとき、往々にして原稿を編集者に渡して終わる。私は、本を書かせるというときは、「書物は形式も内容の一部である」と編集者の方に、真の先言のつもりです。中身は、もとの、表紙から描いた、あるまじい魂を込めた、観念的にも美しく、手触りまでも最高のものを作りたいわけですね。文学について、まだ知られるべきことが

ベストセラー「ハンゲルの誕生」の著者 野間秀樹さん(57)

野間 先生は、本を出すとき、往々にして原稿を編集者に渡して終わる。私は、本を書かせるというときは、「書物は形式も内容の一部である」と編集者の方に、真の先言のつもりです。中身は、もとの、表紙から描いた、あるまじい魂を込めた、観念的にも美しく、手触りまでも最高のものを作りたいわけですね。文学について、まだ知られるべきことが



平凡社新書 980円+税 03・3818・0874

では、知の世界ではどうでしょう。この「た」が、これは、と云えるものは何か。こうした問いに真つ先答を返すのが「訓民正音」つまり「ハンゲル」であると思うわけですね。しかし、そのすぐさ、深さを日本語でわかりやすく書かれたものがこれまではなかった。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

野間 先生は、この「た」の目に見える、なかなか触れられないわけですね。朝鮮のことをよく知っている知識人でも「中国はすごい、日本もすごい」と思っている。「朝鮮半島はそれなりにがんばっているか」という程度ではないうか。芸術や文芸を除くと、朝鮮語圏の「知」は要するに日本ではほとんど知られていないのです。

取材余話

昨年、「第22回アジア・太平洋賞」(主催=毎日新聞社・アジア調査会)の大賞を受賞した「ハンゲルの誕生」。歴史、文化から言語学、記号論、音声学など多岐に渡る概念を駆使しながら、ハンゲルの世界史的な意味を追究した傑作である。推理小説のような好奇心を満たし、飽きさせず、知的、掛け値なしのおもしろさで、ワクワクさせられる。創製の頃は漢字と闘い、20世紀には日本語と闘ったハンゲル、そのたどった軌跡。その闘いはまさに朝鮮民族のたどった運命に重なる。併合100年の昨年、ハンゲル創製から567年に及ぶ壮大な知のドラマを世に問うた奇跡に脱帽するしかない。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。

野間 私がハンゲルにのめり込んで、ハンゲルだけ愛めちぎっていると思っておられる方がいるかもしれません。漢字も仮名も非常に素晴らしいのです。そうしたおもしろさについてはすでに多くの書物があります。ただ、「訓民正音」のすごさは決定的に知られていない。そのすごさを少しでも肉迫したいわけですね。